



NJ日本人学校7年生

お仕事体験

ニュージャージー日本人学校（岡村富広校長）7年生は、5日と6日の2日間にわたり職場体験学習を実施した。日本では公立中学校の約90%で実施されている取り組みで、勤労観や職業観を育み、将来の進路選択に向き合うきっかけとすることがねらい。

在外教育施設という事情で校内での実施が困難な状況をふまえ主旨に賛同した各校園・事業所（山葵、桜花、育英学園、トモサロン、こぐま幼稚園、メイセイモーターズ・JTB USA Inc）の協力のもと、9人の生徒たちは緊張の面持ちでセットアップや保育、接客、クリーンアップなどのサービスに取り組んだ。「父親が毎日疲れて帰ってくる気持ちが少し分かった」という感想をもつ生徒もいて、意義深い取り組みとなった。